



有名湧き水に、衛生処理？

ここはある高速道路のパーキングエリア、多くの人が容器を持って、湧き水を詰めに来ます。この日も、空ペットボトルを持ち込んで、水を汲んでいる人がたくさんいました。



以前から話を聞いていたので、水を持ち帰って、塩素試験を入れてみました。



やっぱり塩素が入っています。簡易水道と同じような水とも知らないで、わざわざ汲みに来る人が、たくさんいるわけです。



でも、誤解のないように、看板をよく見ると「飲料水として衛生処理をしております。」と、ちゃんと明記してありました。

もし、「塩素処理をしております。」と書いてあったら、こんなにたくさんの方が水を汲みに来るかどうか、興味のあるところです。



ボトル水を飲むことは、正しいことだって、考えさせる写真

既報の通り、サンフランシスコやシカゴでは、ペットボトル入りの飲料を公共施設から排除したり、税率を高くしたりしています。

それは、水を入れるプラスチックボトルをつくるだけでも、年間1600万ガロン(約6056万6588リットル)のガソリンを使用しているからです。

そのほかにも水の運搬や工場の稼動に、多くのガソリンを消費するボトルウォーターですが、それをひと目でイメージさせる写真だと思いませんか。



“Last year 16 million gallons of oil were consumed to make plastic water bottles.”【BRITA】